

平成30年度 第2回羽島市立中島小学校運営協議会 記録

平成30年8月29日(水) 9:30~11:30

- (1) あいさつ(副会長) ・課題について、みんなで知恵を出し合いたい。
- (2) 授業参観、宝物展(夏休みの作品展)参観(9:35~10:15)
- (3) 学校の様子、前期前半の取組と今後について説明(校長、教頭)
 - ・子供たちの安心安全に気を配っている。(熱中症対策、通学路点検など)
 - ・25日に親子奉仕活動を行った。環境整備や下校時の見守りの協力をお願いしたい。
 - ・これまでの学校運営協議会の動きと、今後支援をお願いしたいことを説明する。
 - ・児童と職員の自己評価、保護者アンケートの結果について説明する。
- (4) 部会ごとの話し合い(安心安全部会、豊かな心部会、確かな学力部会)
- (5) 部会報告と意見交流
 - (豊かな心部会)
 - ・挨拶をできるようにしていくには時間がかかる。大人から声をかけていく。
 - ・運営協議会でどんな子供を育てたいのかを明確にし、地域の方に理解してもらう。
 - (安心安全部会)
 - ・下校時の見守りについてPTAと話し合いたい。保護者も意識をもってほしい。
 - ・上中町では災害支援隊が発足した。マニュアルやハザードマップを作成している。
 - (確かな学力部会)
 - ・地域の人材を掘り起こしていない、共有できていないのが課題である。
 - ・学習内容と関わらせてポイントをもって、支援の要望をするとよい。
 - ・校外学習の見守りについては、PTAによる協力も考えていくとよい。
 - (意見交流)
 - ・子供と先生の関係がよい。明るく元気な子供である。よいところをほめて伸ばす。足りないところは教えてあげる。楽しく学ぶ方法を続けていってほしい。
 - ・安心して授業参観ができた。学び方を大事にしている先生方である。
 - ・学年に応じた姿が見られた。集中して話を聞く高学年、先生と距離が近い中学年、先生の話聞いて取り組む低学年であった。
 - ・授業で聞くことにこだわって指導していた。スタートダッシュ点検の取組がよい。
 - ・今月のアクションや目指せリーダーなど、目標をもって取り組んでいるのがよい。
 - ・「どうぞ」「ありがとう」と言ってプリントを回していた。挨拶につながるとよい。
 - ・宝物展の作品が素晴らしい。熱心な作品が多い。子供たちの頑張りが見える。
 - ・子供たちがランドセルを丁寧に扱っていることが分かる。
 - ・40人学級は大変である。どの学級も子供に力をつけていってほしい。
 - ・名鉄跡地の利用について、どうなっているのか。協議会からの要望も考えられる。
 - ☆学級みんなに聞こえる声で話せる姿が出てくるとよい。
 - ☆机といすの高さが合っていない学級がある。
 - ☆子供の絵の前に物が置かれていて、一人一人を大事にしていない感じがする。
 - ☆文科省CSマイスターの話「三鷹市では、ボランティアに協賛する方が増えてきた。部会以外の方が集まってきた。長い期間をかけて取り組んでいくことが大切。」
- (6) あいさつ(会長) ・子供たちが安全に過ごせるように今後も考えていきたい。